

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表・児発)

公表: 令和02年03月01日

事業所名 スタジオそら品川戸越

保護者数(児童数)36名

回収数 27名 割合 75%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	4	1	0	・未就学児にとっては十分な広さだと思う。 ・スペースは限られているが、先生が工夫してくれていると思う。	特に複数同時に活動する際は使用スペースについて事前に打ち合わせを行い、最も効果的な活動を都度検討していく。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	24	1	2	0	・子ども1人に対し先生が1~2名ついでくれているので十分に感じている。 ・専門性を高めてほしい。 ・異動や退職が多い。	配置数は法令を満たしている。社内・社外の研修に参加し、専門性の向上と定着を図る。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	26	1	0	0	・動線がわかりやすい。 ・イラストや文字でわかりやすく示してある。 ・段差がないのが良い。 ・待合が狭い。	引き続き、子どもに分かりやすいスタジオ内部の構造化を進める。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか。	25	1	0	1	・1回ごとにきちんと整理整頓されている。 ・待合室に絵本や掲示物があるので親も子どもも動いている。 ・清潔に保たれていると思う。	引き続き、都度清掃・整理整頓を実施し、清潔な環境を保つ。待合室も含めて心地よく過ごすことのできる環境を整える。
適切な 支援の内容	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	24	1	1	1	・保護者の意見をきちんと取り入れられている。 ・進捗に応じて目標が更新されている。 ・良い。	子どもや保護者からのニーズの聞き取りを行い、適正なPDCAサイクルで計画を作成していく。また、支援計画に対しスモールステップで療育を行い、継続して支援の充実化を図る。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	21	1	1	4	・具体的で確かな支援内容が設定されていると思う。 ・地域支援に関してはよくわからない。	継続して支援の充実化を図る。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	24	3	0	0	・しっかりと支援してもらっている。	継続して支援の充実化を図る。
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	24	1	2	0	・子どもが飽きずに参加することができている。 ・工夫されていると思う。 ・毎回同じ、先生が固定されているように思う。	継続して支援の充実化を図る。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等の交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	5	2	13	7	・特に聞いたこと、関わったことはない。 ・必要としていない。	ニーズが少ないと感じてるが、状況に応じて機会を設定していきたい。
	⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	25	1	0	1	・丁寧な説明があった。 ・メールや書面で連絡を受け取っている。	都度、丁寧な説明を心掛ける。
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援の説明がなされたか。	23	2	1	1	・説明してもらった。 ・分からない。	継続して支援の充実化を図る。
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)行われているか。	8	6	8	5	・プログラムが行われたことはない。 ・あれば受けてみたいと思う。	ペアレントトレーニングについては支援が充実していない。研修等の機会を通じ知識を得るとともに、保護者参加の講演会等の機会を検討していく。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表・児発)

公表: 令和02年03月01日

事業所名 スタジオそら品川戸越

保護者数(児童数)36名

回収数 27名 割合 75%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
保護者への説明等	⑬ 日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができているか。	24	2	0	1	・困っていることを伝えているが、共通理解までできているかは不明。 ・フィードバックの時間が短い。	毎回フィードバックを実施しているが時間が限られているため、面談希望があれば随時行う環境設定をしていく。
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	16	4	4	3	・定期的には行われていない。 ・フィードバック時にも相談ができていため助かっている。	毎回フィードバックを実施しているが時間が限られているため、面談希望があれば随時行う環境設定をしていく。
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	3	6	14	4	・個人的には必要がない。 ・特に求めているいない。 ・そういった機会はない。	ニーズが少ないと感じているが、必要に応じて保護者会・講演会等の開催を検討する。
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。	21	1	1	4	・出来る限り対応してもらっている。 ・相談していいのかが分からない。	毎回フィードバックを実施しているが時間が限られているため、意識的に保護者の意見を伺うようし、引き続き支援の充実化を図る。
	⑰ 子どもの保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	22	2	2	1	・よくなされている。 ・フィードバック時に意見を聞くことができている。	フィードバックを実施しているが時間が限られているため、意識的に保護者の意見を伺うようし、引き続き支援の充実化を図る。
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか。	22	2	1	2	・毎月、そら通信を読んでいる。 ・教室に掲示されているのを見る。	継続して、保護者が分かりやすい情報の発信に努める。
	⑲ 個人情報の取り扱いに十分注意されているか。	24	3	0	0	・フィードバック時にもう少し配慮が欲しい。	適切な形で取り扱いを行う。フィードバックや面談についても都度配慮していく。
非常時の対応	⑳ 緊急時マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明しているか。また発生を想定した訓練が実施されているか。	23	3	0	1	・問題なし。 ・避難訓練は実施されている。	各種マニュアルは、整備の上、保護者待合スペースに閲覧可能として設置している。内容の周知を図る。
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20	2	1	4	・適宜訓練をしている。	法令上、年2回の避難訓練の実施が義務付けられている。実施内容の周知を図る。
満足度	㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか	24	3	0	0	・毎週楽しみにしている。 ・時々行きたくないということがある。 ・気分にもちがいがあため嫌がることもある。 ・先生たちのことが大好き。	継続して支援の充実化を図る。
	㉓ 事業所の支援に満足しているか	24	3	0	0	・支援には満足しているが、もう少し時間が長いと良い。 ・きめこまかい支援をしてもらっている。	前回の様子を踏まえた上で、子どもひとりひとりにあった課題(プログラム)を提供していく。また、子どもたちが楽しむことのできるプログラムを都度検討・実施する。継続して支援の充実化を図る。

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。